



# 学校と共に在り続けるために ～持続可能なPTA活動を目指して～

高浜市立港小学校父母教師会



## 高浜市立港小学校



港小学校は、通常学級13クラス、特別支援学級5クラスの計18クラス、生徒数408名、家庭数318の小さな学校です。

高浜市の一番南に位置し、南には高浜川が流れ、衣浦湾に注いでいます。西には高浜埠頭があり、教室の窓からも海が見えるだけでなく、海風に潮の香りも運ばれてくる海沿いの学校です。

### 【高浜市】

高浜市は、日本三大瓦に数えられる三州瓦の産地であり、また、鬼瓦をはじめとする創り瓦でも有名な『かわらの町』です。



学校の南を流れる高浜川は、毎年8月の初めに行われる「高浜市民レガッタ大会」の会場となります。漕艇センターも歩いてすぐの場所に位置します。

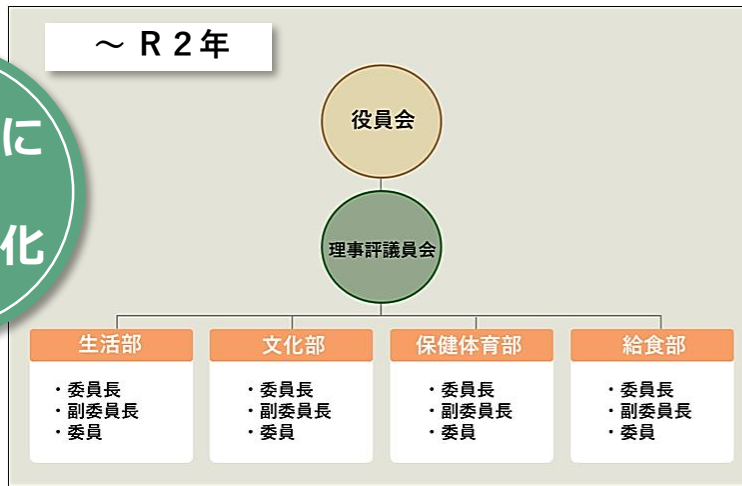
港小学校でも、6年生になると「レガッタ体験」が行われ、水上でのさわやかな一時を味わう機会があります。



秋には、駅前広場(写真)や、かわら美術館・図書館前広場にて、「鬼みち祭り」が催されます。夜になると『鬼あかり』に火が灯り、幻想的な夜を創ります。

この「鬼あかり」は、市内小学校の子ども達が創ります。港小学校の子ども達も、土に触れ、鬼瓦創りを体験しています。

## 学校規模に 合わせ、 スモール化



### 【組織の簡素化】

市内の他の学校と同様に部会を定め活動してきた経緯を改め、4つの部会と委員長・副委員長を廃止。委員（理事・評議員）の人数も半数に改編。これにより、委員長・副委員長の選出の苦慮と何度もPTA委員をやらなくてはならない課題を解消。毎月行っていた「理事評議員会」も年3回の実施へ変更。

### 【活動の簡素化】

年3回の「理事評議員会」では、連絡や情報交換、定期活動（広報、児童委員会補助（ベルマーク集計））を役員と理事・評議員が一緒に行う。今後、PTAとして必要と考えられる活動を加えていく予定。

## PTA会員みんなで

### 【見守りあいさつ活動】

これまで委員だけで行っていた「見守りあいさつ活動」を全会員（全家庭）に広げました。年に1回ですが、言葉を交わすことで、様々な子どもたちと触れ合い、港小学校の子ども達を知っていただくとともに、好きになっていただくよう活動を進めています。



## PTA委員で

### 【夏の見守り巡視活動】

コロナ禍で停止していた「夏の見守り巡視活動」を再開しました。何人かで車に乗り合わせ協力していた以前の形から、個人で巡視する形へ変更しました。夕方2時間ほどの目安巡視時間帯を定めていますが、各委員の都合に合わせて巡視する、オンライン予定表にて都合をその都度調整できるようにするなど、参加しやすいように変更して活動を進めています。

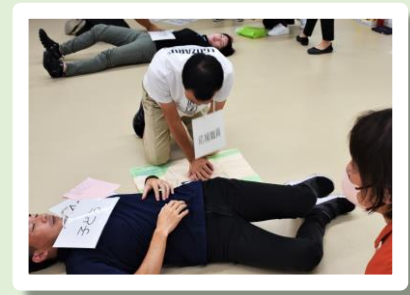


## 先生と一緒に

### 【学校保健安全委員会】

年2回の「学校保健安全委員会」には、PTA委員も参加し、先生と一緒に子どもたちの健康や成長のこと、安全に対する配慮など一緒に考える機会としています。

今年度は、先生と一緒に、緊急時の対応シミュレーションを行い、いざという時の子どもへの対応を考えました。



港小学校PTAが大切にする「交流の場・学びの場としてのPTA」と、「家庭の教育力支援」を兼ね、講演会を開催しました。

子どもと向き合うコミュニケーションと同時に自分と向き合うコミュニケーションを学び、心が癒されると同時に、子育てに向き合う勇気を得た機会となりました。

家庭の教育力支援のためのPTA活動

# PTA交流・学習の場

## 子育て応援 セミナー

コミュニケーションと心の専門家  
吉井 奈々



お子さんとの  
コミュニケーションの  
在り方を  
一緒に学びませんか？

港小学校PTA

参加費  
無料

### 子育て応援セミナー

子どもとの絆を深め、より良い関係を築いていくには  
どうすれば良い？もっと楽しく子育てがしたい！等、  
誰もが感じる子育ての悩みに日々奮闘するパパママの  
ための子育て応援セミナーです。

2024 7月8日(土)  
14:00 - 16:00 (開場 13:30)


会場  
高浜市立港小学校 多目的室  
高浜市碧海町四丁目1-1 高浜市立港小学校 新館2階

あたたかな親子関係を築くコミュニケーションを、講  
師の楽しいトークと共に学びます。

子ども  
も参加  
セミナー中、お子様が遊びなが  
ら行われるよう、体育館を備  
置します。  
児童クラブ受給の経費をもつ  
て学生が見守ります。

講師 吉井 奈々 一般社団法人「CMA」代表 コミュニケーション講師 心理セラピスト

男性として生まれ、戸籍上も女性となり、中学時代からの同級生と結婚。男性目線、女性目線の両方を持ち合わせたコミュニケーションの専門家として人気が高い。多くの企業で講演や研修を行うだけでなく、筑波大学や早稲田大学などでも教鞭を執る。また、全国で活躍する神楽、高校で、学生向けの講演、親向けの研修、PTA向けの講演も行っている。「母字と自分も大切に」独自のメソッドで、心の悩みや不安、自己無視的な生き方、育児、結婚子育て、パートナーシップなど人間関係の問題を解決する考え方を伝えている。教科書ではなくリアルな現場で身につけたコミュニケーションノウハウは、学んだその日から行動に移せる再現性の高い内容であり、参加者の満足度は97%を超える。NHK・Eテレの教育番組「Rの法則や、日テレ「解決ナイナイアンサー」レギュラー出演などメディアにも多数出演。




すぐ一添付の「参加申込」にてお申込みください。 高浜市立港小学校PTA 公益財団法人愛知県教育振興会助成事業 お問い合わせ (港小学校教務 部長) TEL. 0566-52-2031

誰かのためではなく  
自分のために  
自分で選ぶ

誰かのために生きるのと  
誰かを大切に生きるのは違う  
葛藤してください



#### 【参加者感想】

小学1年生と2年生の母親です。子どもたちには「みんなと仲良くできるのは幻想だ」と常々言っている、吉井さんが同様に「親が一番の理解者でなくてもいい」という言葉は、とても心に響きました。

「親が一番の理解者でなくてもいい」これからの子育てで壁にあたった時に思い出したい言葉だなと思いました。

ずっと子育てに悩んできました。今もです。悩みを楽しみに変えられたらいいと思います。自分を大切にしていきたいです！



「交流の場としてのPTA」  
「学びの場としてのPTA」  
といった「PTAの在り方」を  
模索していくことが、これ  
からのPTA活動には必要な  
のだと考えています。

